

# 遺伝子リテラシー教育と米国の教育教材



2025年7月24-25日  
おおとう みちえい  
**大藤 道衛**

# トピックス

1. 遺伝子/ゲノムリテラシー教育
2. 米国高等学校での遺伝子教育と教育教材  
(pGLO教材が生まれた背景)
3. ゲノム編集トマト(参考)

# 遺伝子リテラシー教育

- ・遺伝子(gene)、遺伝(heredity)の違い
- ・遺伝子は、タンパク質設計図
- ・個人遺伝情報とはDNAの塩基配列
- ・遺伝子は化学物質、その配列は情報  
　　ゲノム科学→情報科学  
　　個人遺伝情報→保護されるべき情報
- ・バイオ技術がもつベネフィットとリスク

## 実験や体験を通じて学ぶ生命科学教育

生命科学→実験に基づいた科学

仮説を立てて実験(対照との比較)で検証

# 遺伝子/ゲノムリテラシー教育と Public understanding(市民の理解)

生命科学・バイオに関する記事や情報が溢れている。  
ゲノム医療、DTC(消費者直結型)遺伝子検査、GM作物  
ゲノム編集作物など生命科学は、たいへん身近になっている。

## 「知らないため、解らないため起こる無用な不安」

- ・生命科学やバイオ技術を知ることで、情報を取捨選択し  
医療や食品選択の意思決定の基となる教養

意思決定:科学的根拠/\*感覺的根拠

\*情動的、感情的、emotional

# 遺伝子組換え食品に関する消費者意向調査の概要

## 調査概要

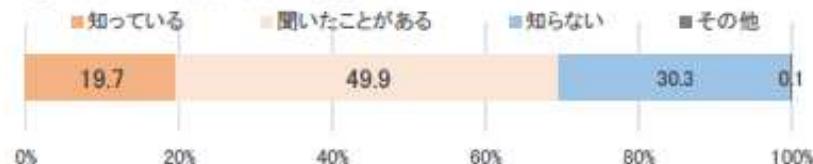
目的:消費者の遺伝子組換え食品やその表示に関する意識を把握するため、ウェブでのアンケート調査を実施。

期間:平成28年12月12日～平成29年1月4日、委託先:株式会社イデア・プロジェクト、回答者:10,648名(男性:5,296名、女性:5,352名)

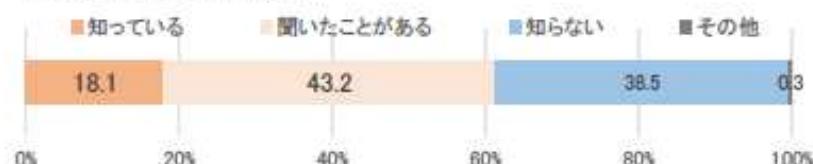
## 不安全感

- 「組換えDNA技術」に関する認知度は7割、「安全性審査」に関する認知度は6割

### 【組換えDNA技術の認知度】



### 【安全性審査の認知度】



- 遺伝子組換え食品に不安があるかについては、「不安がある」が4割

### 【遺伝子組換え食品に対する不安全感】



- 遺伝子組換え食品について「不安がある」、「不安はない」と回答した者たち、8割以上は遺伝子組換え食品を忌避

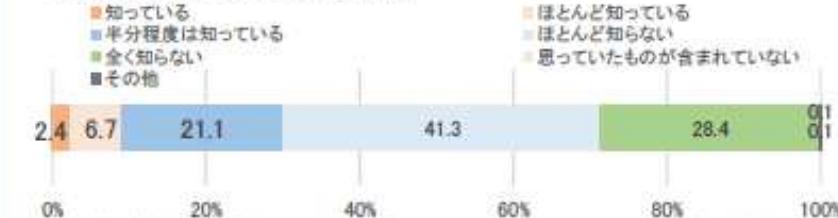
### 【遺伝子組換え食品の忌避状況】



## 対象品目

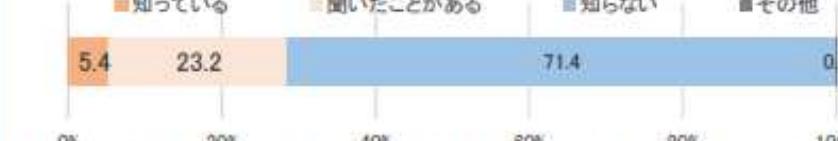
- 表示義務対象品目に関する認知度は、「半分程度は知っている」を含め3割

### 【表示義務対象品目の認知度】



- DNA等が検出できない品目を表示不要としていることに関する認知度は、3割

### 【表示不要品目の認知度】



- DNA等が検出できない品目を表示不要としていることについて、「表示すべき」が3割

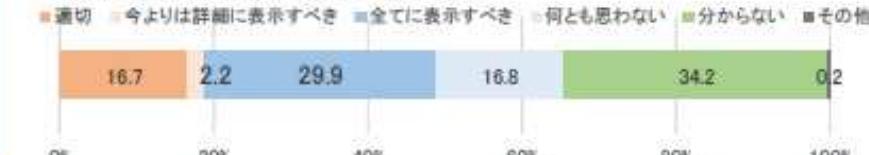
### 【表示不要の妥当性】



## 主な原材料

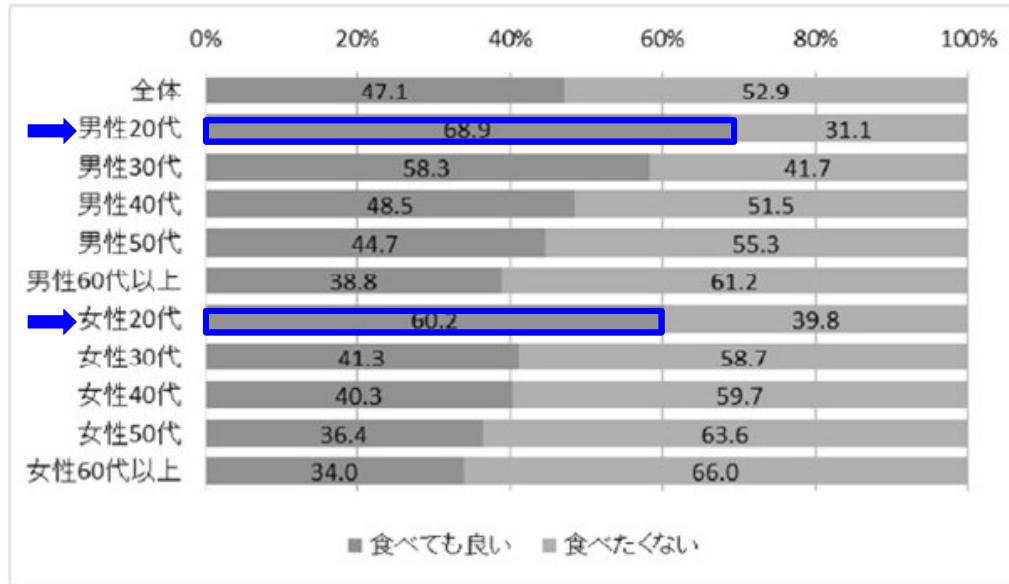
- 表示義務の原材料については、「表示義務を拡充すべき」が3割

### 【主な原材料のみ表示義務の妥当性】

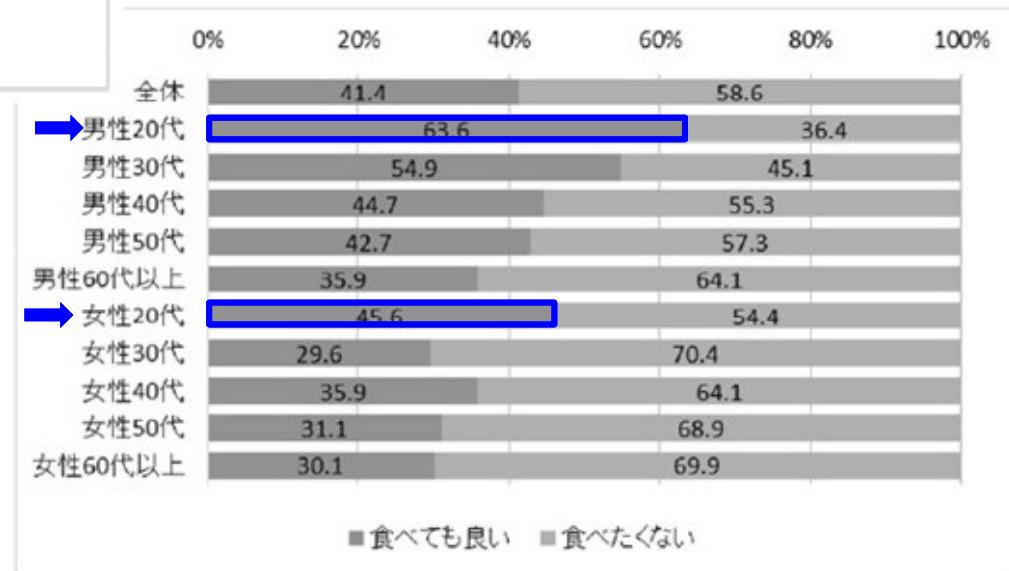


# 遺伝子組換え/ゲノム編集食品の摂食意向

遺伝子組換え食品。食べたいですか？



ゲノム編集食品。食べたいですか？



足立香織：新たな遺伝子改変技術「ゲノム編集」の取扱いと倫理的問題点の検討(KAKEN報告書)  
<https://kaken.nii.ac.jp/ja/file/KAKENHI-PROJECT-15K00979/15K00979seika.pdf>

## トピックス

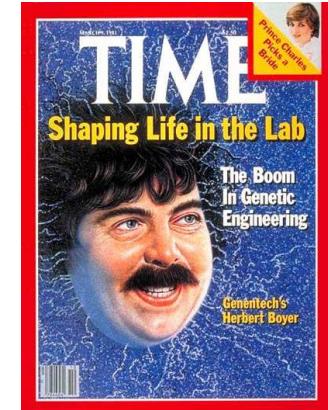
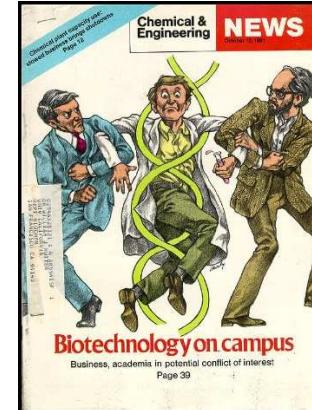
1. 遺伝子/ゲノムリテラシー教育
2. 米国高等学校での遺伝子教育と教育教材  
(pGLO教材が生まれた背景)
3. ゲノム編集トマト(参考)

# 米国高校(特に西海岸)における遺伝子リテラシー教育の歴史

1970年代後半 生命科学がバイオ技術を通じ産業に発展(バイオベンチャー)



1980年代前半 教育レベルの生物学と生命科学のギャップを埋めるカリキュラム  
草の根的に発展(高校教員)



1985年～ 研究者と高校教員による共同カリキュラム、大学での高校教員の遺伝子教育トレーニング(Stanford 大学などで、生命科学のAPプログラム)



1990年 初の“DNA SCIENCE”教科書  
教育目的実験は、NIHガイドラインと無関係



クリントン大統領



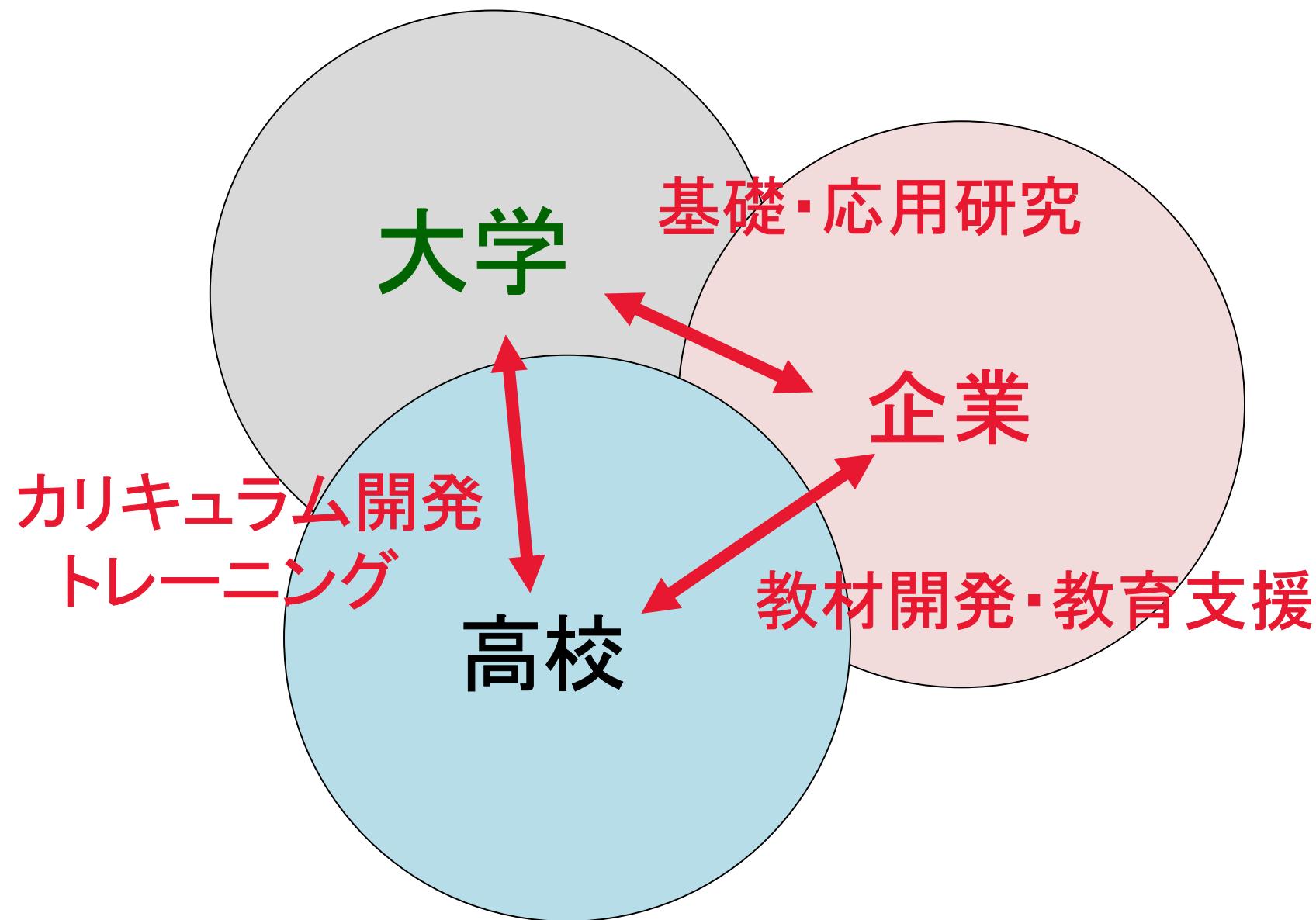
1995年 DNA SCIENCEが  
National Science Education Standard (NSES) に掲載  
(K11, 12\*にて実施) 充実した生物学教科書多数出版、遺伝子教育教材多数開発

21世紀はBT & IT

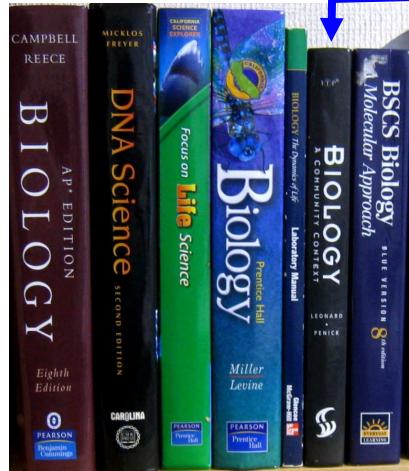
2013年 次世代科学スタンダード(NGSS)

\*高校2-3年生に相当

# 大学・企業・高校の連携(米国1980年代)

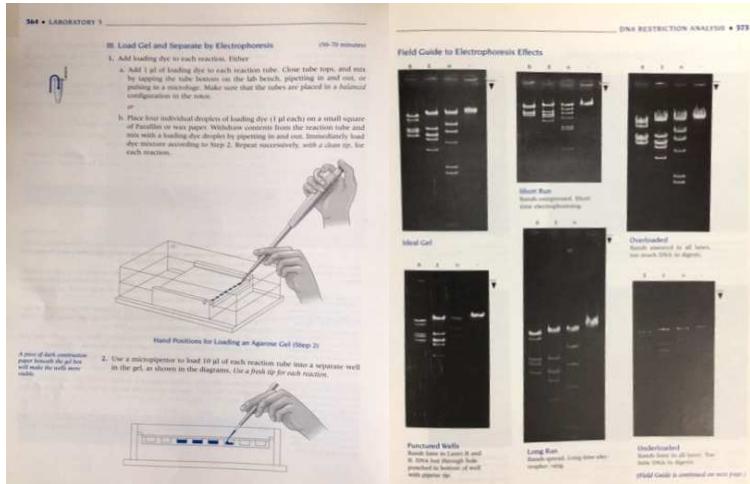


# 米国高校生物学教科書

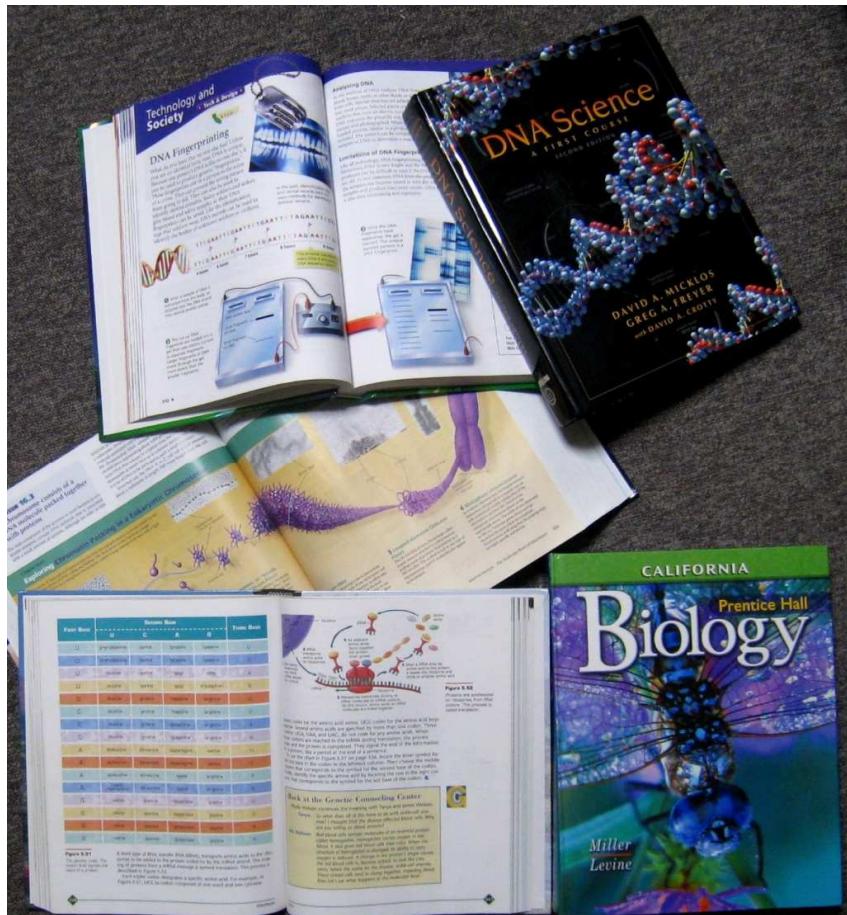


分子生物学、遺伝の法則  
ポリジーン遺伝  
DNA抽出実験  
ヒトの遺伝性疾患  
ビクトリア家系の血友病  
鎌型赤血球症  
ハンチントン病  
ヒトの染色体異常

Biology  
A community context (1998)



DNA Science 2<sup>nd</sup> ed. (2003)

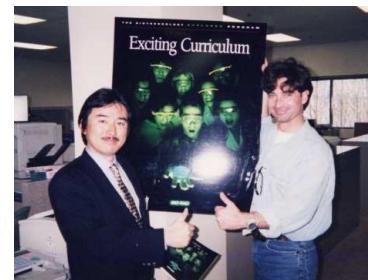


分子生物学含む遺伝について: ~20%  
ヒト生物学、実験、職業や社会との関係  
Advanced placement (AP) Biology

# pGLOキットとBio-Rad Explorer の開発

BIO-RAD

pGLOキットは、1990年代、設備のない高等学校の教室でもすぐに使える教材として、高校教員、大学教員のアイディアにより開発された。(1995年βサイト、1997年発売)その後、分子生物学教材としてシリーズ化された。



Mr. Ron Mardigian  
1997@Bio-Rad



Mr. Ron Mardigian(故人:元高校教員、Bio-Rad社社員)

Mr. Kirk Brown(高校生物教員)

Mr. Stan Hitomi(高校生物教員)

Dr. Lane Conn(大学教員)他



# 遺伝子工学と実習キットシリーズ

## Bio-Rad Explorer program

### ゲノムDNA抽出

Genes in a Bottle Kit

### 遺伝子クローニング

Cloning and Sequencing Explorer Series  
Secrets of the Rainforest kit

### 遺伝子解析

自分の  
DNA  
解析

DNA Fingerprinting kit  
PV92 PCR | Informatics kit  
Crime Scene Investigator PCR Basics™ kit  
GMO investigator™ kit  
Lambda DNA kit

### 遺伝子組換え実験

→ pGLO™ Bacterial Transformation kit

市販食材  
DNA解析

### 遺伝子発現タンパク質

Green Fluorescent Protein Chromatography Kit

### タンパク質解析

Got Protein?™ kit  
Comparative Proteomics kit I, II  
ELISA Immuno Explorer™ kit  
Size Exclusion Chromatography kit

### ゲノム編集

Out of the blur CRISPR Kit  
Out of the blue and genotyping extension Kit

### STEM教育

IDEA Kit  
STEM Electrophoresis Kit

# 色々なサーマルサイクラー(定性PCR反応装置)

**BIO-RAD**

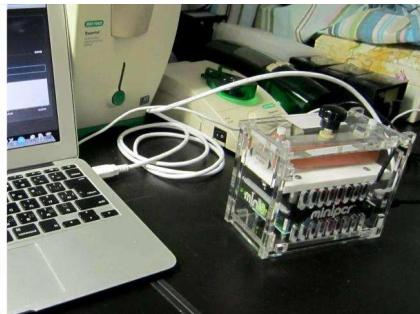
**T100™ Thermal Cycler, 96-Well**

590,000円  
(税込 649,000円)(2025年6月)



**minipcr™**

**miniPCR(8サンプル)**  
**\$695** (2025年米国内)



<https://www.minipcr.com/>

**ThermoFisher  
SCIENTIFIC**

**ProFlex™ PCR システム, 96-Well**

1,570,000円(税込 1,727,000円)(2025年6月)



北海道システム・サイエンス株式会社  
Hokkaido System Science Co., Ltd.

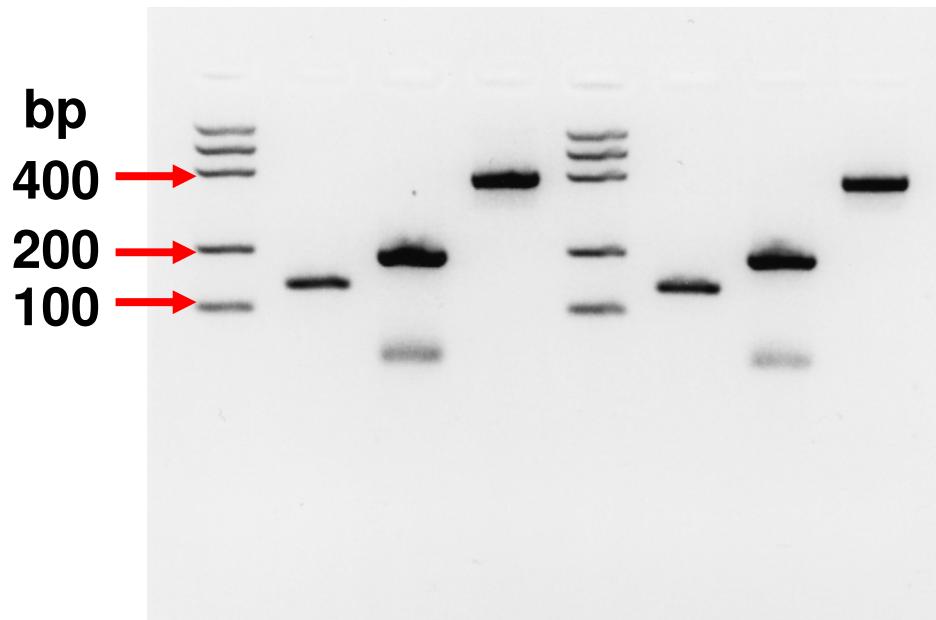


**PCRくん DuxCycler(25検体) 248,000円(+税)**  
(2025年6月、メークー希望価格)

# 汎用機器との比較

**miniPCR** B社

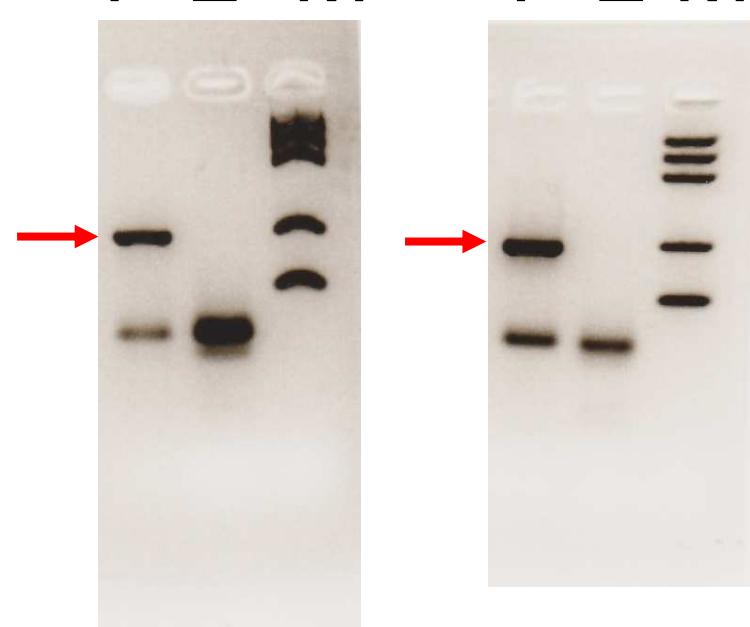
M 1 2 3 M 1 2 3



PCR増幅 DNA断片の電気泳動パターン  
レーン1: 130 bp, 2: 200 bp, 3: 400 bp

**miniPCR** B社

1 2 M 1 2 M



アニーリング温度の検討  
1: 54°C, 2: 59°C

miniPCR社ウェブサイト

[https://www.minipcr.com/wp-content/uploads/minipcr-iCycler-150507-M.OTO\\_contact-info.pdf](https://www.minipcr.com/wp-content/uploads/minipcr-iCycler-150507-M.OTO_contact-info.pdf)

# 身边になったPCR

## オンラインでのPCR増幅



Ebola Detection in  
Makeni, Sierra Leone  
2014

Ian Goodfellow 教授  
(ケンブリッジ大学のウイルス学者)



<http://www.minipcr.com/news/minipcr-ebola-crisis/>

## 国際宇宙ステーション(ISS)でPCR増幅

NASA JSC  
NASA JSC  
312 TOTAL VIEWS • 1,030 FOLLOWERS • 40,000



Genes In Space - First DNA amplification by PCR in Space  
<https://www.youtube.com/watch?v=hwok8eYXrDk> 2016

Astronaut Tim Peake

35

## 家庭でPCR増幅

Daniels family in Chicago



their home DNA copier

<http://www.minipcr.com/wp-content/uploads/minipcr-at-home.pdf>

## 小型定性PCR装置の活用

- ・オンライン実験
- ・教育



15

# 身近な遺伝子解析(米国)

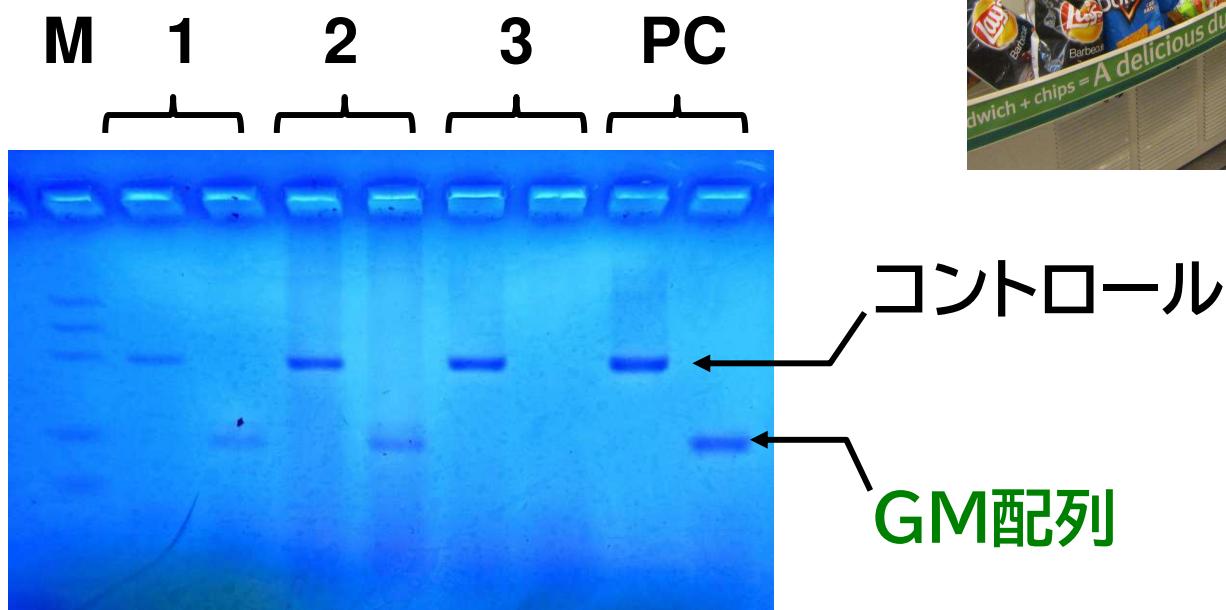
～食品/食材からのGM配列検出(GMO investigator kit: Bio-Rad)～



GMパパイヤ  
レインボー



スナック菓子  
(米国内)



1. スナック菓子(米国内), 2., 3. nonGM (陰性検体), PC. 陽性検体

# GM作物の栽培と遺伝子解析

## Growing and Testing Roundup Ready Soybean Kit

- ・育種・遺伝学・遺伝子組換え技術・農業
- ・GM / nonGM大豆の栽培
- ・種/葉からのタンパク質抽出とGMタンパク質の検知(イムノクロマト)
- ・DNA粗抽出とPCR-電気泳動によるGM遺伝子の検知

NSTA in LAでの研修会(2017)



minipcr



 **nsta**  
National Science Teaching Association

MONSANTO 



現: Bayer Crop Science

## GM大豆種子の提供契約書(見本)

MONSANTO STEM Education Outreach Program

Date: \_\_\_\_\_

Teacher Name: \_\_\_\_\_  
School Name: \_\_\_\_\_  
School Address: \_\_\_\_\_  
Teacher Email: \_\_\_\_\_

Re: Material Transfer of Monsanto Crop Biotechnology: Growing and Testing Roundup Ready Soybean Kit

Dear \_\_\_\_\_  
Print Teacher Name [First, Last]

Please acknowledge your acceptance of these conditions by signing in the space provided below and returning one scanned copy to me via email.

Sincerely,

Valerie Bayes  
K12 STEM Engagement Lead  
Valerie.bayes@monsanto.com

Glen Rogan  
Confined Environment Crop Assessment Platform Lead  
glenon.j.rogan@monsanto.com

Accepted: \_\_\_\_\_  
Print Teacher's First and Last Name Signature

On behalf of institution and on behalf of \_\_\_\_\_  
Print School Name

**GM種**      **Non-GM種**

**GM種**      **Non-GM種**

Monsanto Scientific Outreach      Monsanto Scientific Outreach

Crop: SOYBEANS      Crop: SOYBEANS

Material Name: MON04032      Material Name: A3525

Material Type: GMO (Roundup Ready - Herbicide Tolerant)      Material Type: Non-GMO (Conventional)

Source ID:      Source ID:

Kit: \_\_\_\_\_ Qty: 20 seed      Kit: \_\_\_\_\_ Qty: 20 seed

2017 NSTA

GM / nonGM大豆



GM Soybean Seed kit実験原理・操作方法説明(YouTube)  
<https://www.youtube.com/watch?v=xIv0qopngKM>

2025現在



<https://agclassroom.org/matrix/resource/832/>



GM Soybean Seed Kit  
(\$15)

National Center for Agricultural Literacy  
(NCAL) が提供

# まとめ

## 1. 遺伝子リテラシー教育

- ・実験を通じた生命科学を育む教育として米国で始められた。
- ・教科書の充実、実験教材キットの普及により広まった(米国)

## 2. 米国高等学校での遺伝子リテラシー教育と教育教材

- ・pGLOキットは、高校教員、大学教員により共同開発された。
- ・安価なPCR装置の普及により遺伝子解析が身近になった。

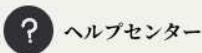
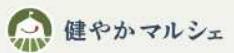
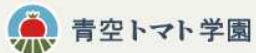
## 参考資料

1. Oto M, Ono M & Kamada H “Gene literacy education in Japan –Fostering public understanding through practice of hands-on laboratory activities in high schools.” *Plant Biotechnol* 23: 339-346 (2006)
2. 大藤道衛 「米国における実践的な生命科学教育② 全米科学教員協会(NSTA)と米国の生命科学教育教材」*バイオテクニシャン(日本バイオ技術教育学会誌)*24(1) 60-78 (2016)
3. 大藤道衛, 丹生谷博, 佐々義子「ゲノムリテラシー教育教材の開発と一般市民向けワークショップパッケージ「私たちのDNA」のデザインと実践」*生物の科学 遺伝* 71(3) 269-278 (2017)
4. 大藤道衛「ゲノムリテラシーの醸成と教育」*医療と検査機器・試薬* 46(2): 46-51(2023)

## トピックス

1. 遺伝子/ゲノムリテラシー教育
2. 米国高等学校での遺伝子教育と教育教材  
(pGLO教材が生まれた背景)
3. ゲノム編集トマト(参考)

# ゲノム編集により作られた作物 ～シリアルージュハイギヤバ～



**GABA 12倍\***

**シリアルージュ  
ハイギヤバ®**

機能性表示食品 届出番号・H617

GABAの働き

1粒で 血圧が高めの方の 血圧を下げる

2粒で 仕事や勉強による一時的な精神的 ストレスを緩和

5-7粒で 眠りの深さや、すっきりとした目覚め 睡眠の質を高める

5-7粒で 肌の彈力を維持し 肌の健康を守る

\*市販のミニトマトと比べた場合(2021秋自社調べ)

ハイギヤバトマト  
お試しパック  
300g×2パック(約30~35粒)  
1,750円(税込・送料別)

購入する >

We Create Healthy Food for You

この商品はゲノム編集技術で品質改良をしました

sanatechseed For Tomorrow's Children and Earth

厚生労働省・農林水産省へ届出済

<https://aozora.sanatech-seed.co.jp/marche/lp-hgtTrial>

サナテックライフサイエンス社<<https://sanatech-seed.com/ja/>>

取締役社長 竹下 心平

取締役最高技術責任者(CTO) 江面 浩(筑波大学教授・開発者)

# #シリアルージュハイギヤバ

栽培モニターを募集(2021年度)→約5000人が応募(講師も応募)



講師自宅にて栽培



講師栽培トマト:190 mg GABA /100 g  
通常:20 mg GABA /100 g

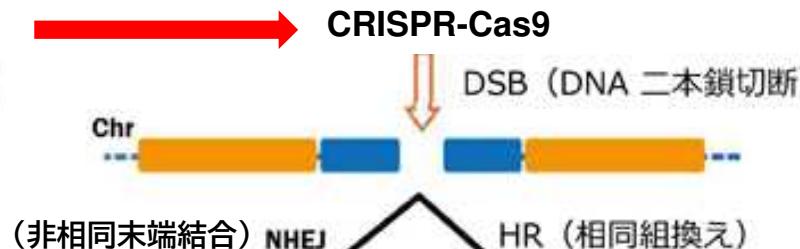
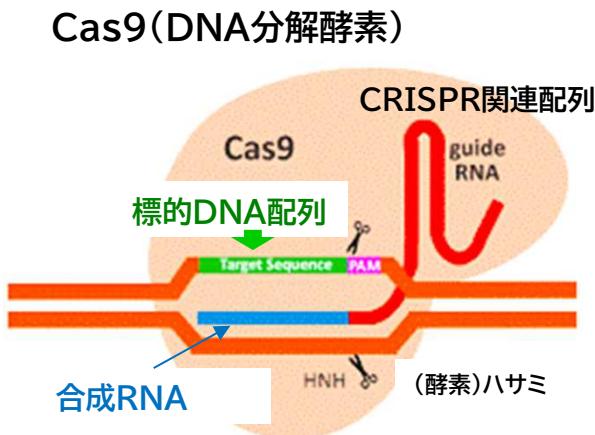


一般家庭向けに苗を提供 サナテックライフサイエンス株式会社\*

\*2021年当時は、サナテックシード株式会社

# ゲノム編集(Genome editing)

## CRISPR-Cas9法



正確な変異導入

SDN-1



略号:

Double Strand Break: DSB

Non-Homologous End Joining: NHEJ

Homologous Recombination: HR

Site-Directed Nuclease: SDN

(利用方法の分類、SDN-1, 2は自然界で起こりうる変異)

Cas9: *Streptococcus pyogenes*由来

Clustered Regularly Interspaced

Short Palindromic

Repeats : CRISPR

正確な遺伝子導入  
(遺伝子組換え実験)

SDN-3

プラスミド等(ベクター)により外來遺伝子を細胞内に導入

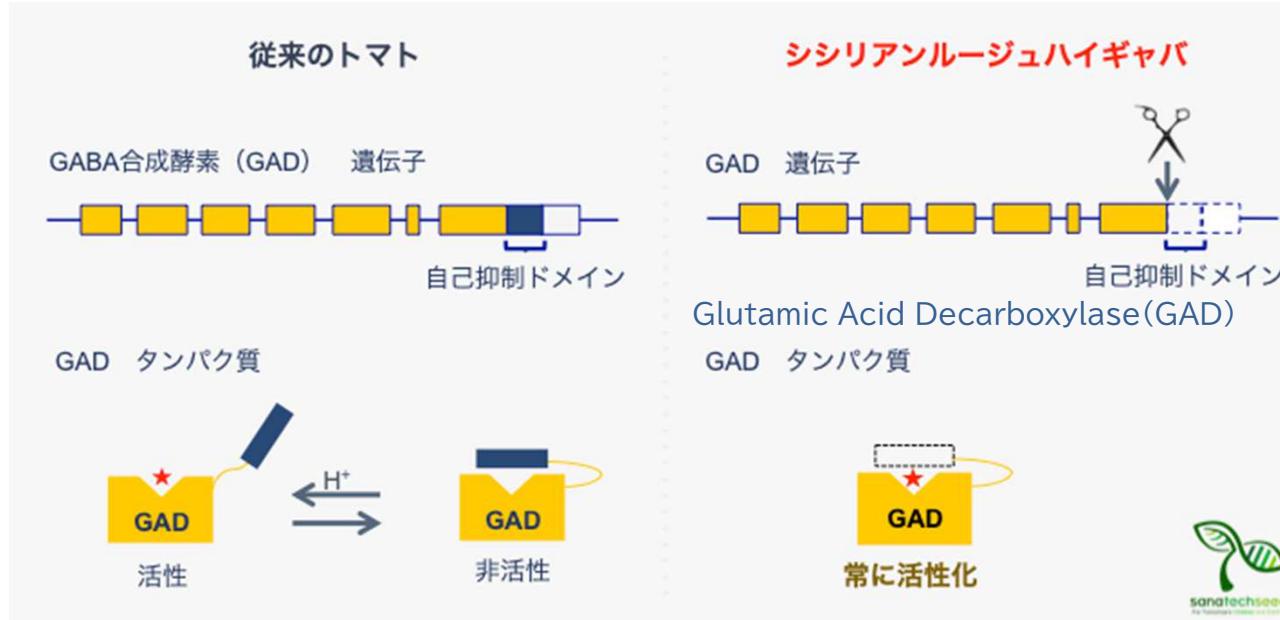
細胞が持つ相同組換え機構

標的部位ノックアウトおよび  
正確な部位への1~数塩基変異導入

SDN-2

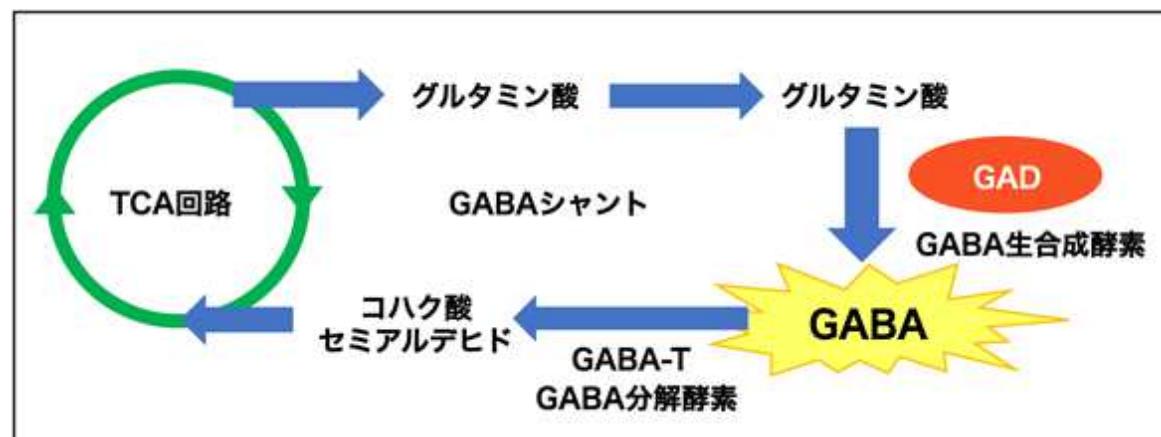
Guide RNA-Cas9 制限酵素系によるDNAの切断  
→細胞がもつ修復機能により変異導入・遺伝子導入

# ゲノム編集によるGABA高蓄積トマトの開発



引用元: サナテックライフサイエンス社ウェブサイト <<https://sanatech-seed.com/ja/product-trait/>>

## Gamma AminoButyric Acid(GABA: ギアミノ酪酸)の生合成経路



引用元: 江面 浩, 野中 聰子 化学と生物 56(7): 503-507, 2018.